

授業科目 教育方法・技術

【担当教員名】 足立 淳		対象学年	2	対象学科	健康・スポ・看護
		開講時期	後期	必修選択	選択
		単位数	2	時間数	30
【ディプロマポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
○	○			○	
【概要・一般目標：GI0】 この授業は、受講者が、将来教職に就いた際に、児童・生徒のQOLの向上という大きな方向性に即して、日々の授業を適切に実施するために必要な基礎的な教育方法・技術に関する知識と技能を身に付けさせることにある。					
【学習目標・行動目標：SBO】 この授業は、上記の一般目標を達成するために、以下の三つの学習目標の達成を図る。 1 適切に授業を計画するための手順に関する知識と技能を獲得させること。 2 学習指導案の概要と、その作成に関する基礎的な知識を獲得させること。 3 児童・生徒のQOL向上に資するICT技術の活用に関する基礎的な知識を獲得させること。					
回数	授業計画・学習の主題			SBO番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	教育方法・技術の概要			1	ガイダンス、担当：足立 淳
2	授業設計の考え方			1	講義・協同学習、担当：足立 淳
3	教育目標の設定			1	講義・協同学習、担当：足立 淳
4	様々な学力観			1	講義・協同学習、担当：足立 淳
5	教材研究と課題分析			1	講義・協同学習、担当：足立 淳
6	教材開発の手法			1	講義・協同学習、担当：足立 淳
7	学習指導案とは何か			1・2	講義・協同学習、担当：足立 淳
8	授業展開と指導方略			1・2	講義・協同学習、担当：足立 淳
9	様々な学習形態			1・2	講義・協同学習、担当：足立 淳
10	情報機器と教材の活用			1・3	講義・協同学習、担当：足立 淳
11	評価法と評価指標			1・2	講義・協同学習、担当：足立 淳
12	「良い授業」の条件とは			1・2	講義・協同学習、担当：足立 淳
13	学習指導案の作成			1・2	講義・協同学習、担当：足立 淳
14	授業記録と授業評価			1・2	講義・協同学習、担当：足立 淳
15	求められる教師像の転換			1・2	講義、担当：足立 淳
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)					
参考書					
その他の資料					
【評価方法】 課題への取組 50%程度 期末試験成績 50%程度 ※ただし、出席率60%に満たない受講者は期末試験受験不可			【履修上の留意点】		